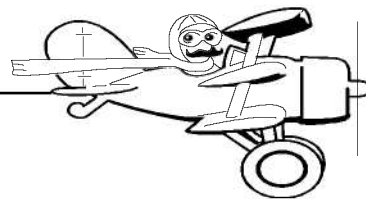


# 経営者のための生命保険講座 第 143回

今回のテーマ

三大疾病の保障について



今回は最近人気がある特定疾病の保障についてご紹介いたします。  
日本人の死因上位3位を占める疾病で、これらの疾病で所定の状態になった時に  
保険金をお支払いたします。

## 三大疾病の死亡者数の推移

死因 順位	昭和55年 (1980)		平成2年 (1990)		12年 (2000)		21年 (2009)		22年 (2010)	
	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数
第1位	脳血管疾患	162,317	悪性新生物	217,413	悪性新生物	295,484	悪性新生物	344,105	悪性新生物	352,000
第2位	悪性新生物	161,764	心疾患	165,478	心疾患	146,741	心疾患	180,745	心疾患	189,000
第3位	心疾患	123,505	脳血管疾患	121,944	脳血管疾患	132,523	脳血管疾患	122,350	脳血管疾患	123,000

日本人の死亡原因でがん30%、心疾患16%、脳血管疾患10%と合計で約60%が三大疾病です。  
最近では医学の進歩のおかげで、生存率は大幅にアップしております。

そこで注目を集めているのが

**特定疾病保障保険**

## 特定疾病保障保険とは？

がん・心筋梗塞、脳卒中で所定の状態になった時に、保険金を治療費として受け取れる保険です。  
三大疾病と治療するには高額な医療費や入院費がかかるので、診断された時に保険金を受け取れる  
「特定疾病保障保険」は本人や家族の負担を和らげます。また、治療のため収入が減ってしまった時の  
補填としても使うことができます。  
三大疾病以外で亡くなられた場合でも保険金は支払われますので安心です。

今回は「特定疾病保障保険」についてみてみました。一括で受け取るタイプや年金として受け取るタイプの保障もあります。内容等詳細については、具体的な相談に応じますので、お気軽に声をかけてみてください。

<担当:西丸保幸>